

事務事業 No./名称	■サービス部門 景観-08 風致保存会助成事業				ザイムスコード及び個別事業名	
	□支援部門				309	風致保存会助成事業
主管課	みどり課		関連課			
分野名	みどり					
目標 (目標値)	鎌倉の歴史的景観と豊かな自然環境を後世に伝えるために活動している(財)鎌倉風致保存会の組織の充実を図り、自主的運営の強化を図る。					
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考		
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯			
運営資源 状況	決算値	17,499千円	16,651千円			
	(国・県)			指標と評価		
	(負担金等)			指標		
	(一般財源)	17,499千円	16,651千円	評価		
	人員配置数	0.2人	0.2人			
	人件費	1,845千円	1,858千円	◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	協働の パートナー				目標値	実績値
事務事業 運営経費	総事業費	19,344千円	18,509千円	20年度		
	市民1人当 りの経費	109円	105円	21年度		
	対象者1人 当りの経費			22年度		
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名			23年度		
				最終年度 (年度)		
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・風致保存会が実施している多くの事業は、営利を目的とした事業ではないことから、自主財源のみでの運営は困難な状況にある。				
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・平成10年から会員制を導入し、市の内外を問わず鎌倉を愛する人々に活動の支援と寄附の協力を呼びかけている。 ・年間を通じて開催している様々な普及啓発活動において、イベント参加者に会員加入の推進を図るとともに、寄附金・募金活動を実施している。				
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・会員制導入当初から比べると会員数は減少傾向にあり、財政面・活動の充実面からみても会員の増加を図ることが課題となっており、より活発な会員加入を推進するための創意工夫が必要である。				
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・組織及び活動の充実を図るため、財政面にとどまることなく支援・指導が必要である。				
一次評価(課長評価)			二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了						
評価結果	改善の必要性	風致保存会の理念は、本市の緑保全、緑化思想の普及啓発という点からも重要であると考えており、組織及び活動の充実を図るため、支援する必要がある。		評価結果	改善の必要性	自主運営を推進するには、財政的側面から会員数の増加を図るなどの課題はあるが、組織及び活動の充実のため、支援・指導が必要である。
B	有			B	有	
課長名		みどり課長 川名 達哉		部名・部長名		景観部長 土屋志郎